

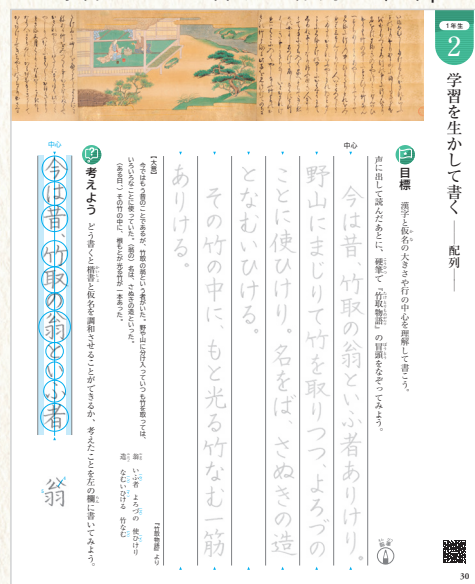


表紙のモチーフとして、『平家物語』と、「い」「ろ」「は」の文字（高野切第三種など）を扱うことで、「国語科書写」と「文字文化」の視点を表現しています。

国語学習で 生きる書写

教育出版の『中学書写』では、国語力の基礎を養うこと、書写で身につけた力を言語活動で生かすことを、最も大切にしています。国語力育成のために、「文章のなかで書くこと」「言語活動での活用」「文字文化」の観点で教材化しています。

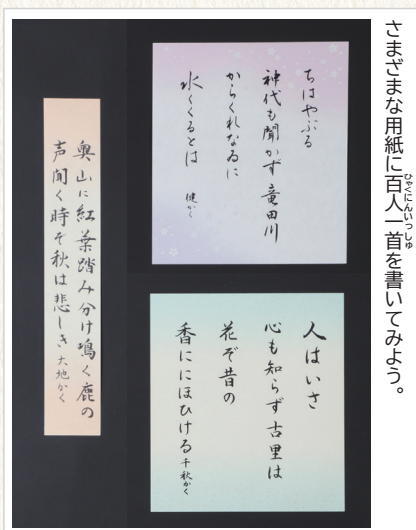
学習を生かして書く ― 配列 ― (1年p.30)



古典教材や文学教材を 「書いて 味わう」

国語で扱う古典や文学作品を書写で視写することで、内容をより深く味わうとともに、豊かな言語感覚を養います。楷書と仮名の調和に気をつけて書くなど、書写のねらいに即した視点で連携を図ります。

古典・ 文学



文字の大きさと配列 (2年p.77)

「いろは歌」を 小筆で書く動画を収録

[まなびリンク](#) (教科書の二次元コードから活用できるコンテンツ) より、小筆の運筆動画を視聴できます。楷書・行書の「いろは歌」を収録しています。



「百人一首」を 小筆で書く

小筆を使って、短歌や俳句、格言などを書く活動を豊富に取り入れています。短冊に短歌を書くときの知識も学べます。

「言語活動」のなかで生きる 書写

言語活動

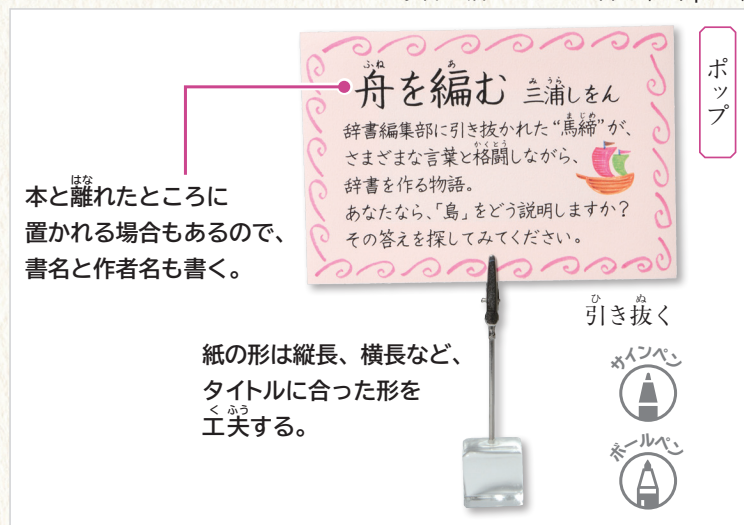
「書くこと」「読むこと」との関連

国語の言語活動との関連に配慮した教材を取材し、掲載。国語と書写を連携させた指導計画が立てやすく、普段の授業で自然に書写学習の観点を取り入れることができます。

本のポップ

読書活動と関連させて、お薦めの本を紹介するポップの書き方を示しています。

学習生活に生かして書く (1年 p.34)



本と離れたところに置かれる場合もあるので、書名と作者名も書く。

紙の形は縦長、横長など、タイトルに合った形を工夫する。



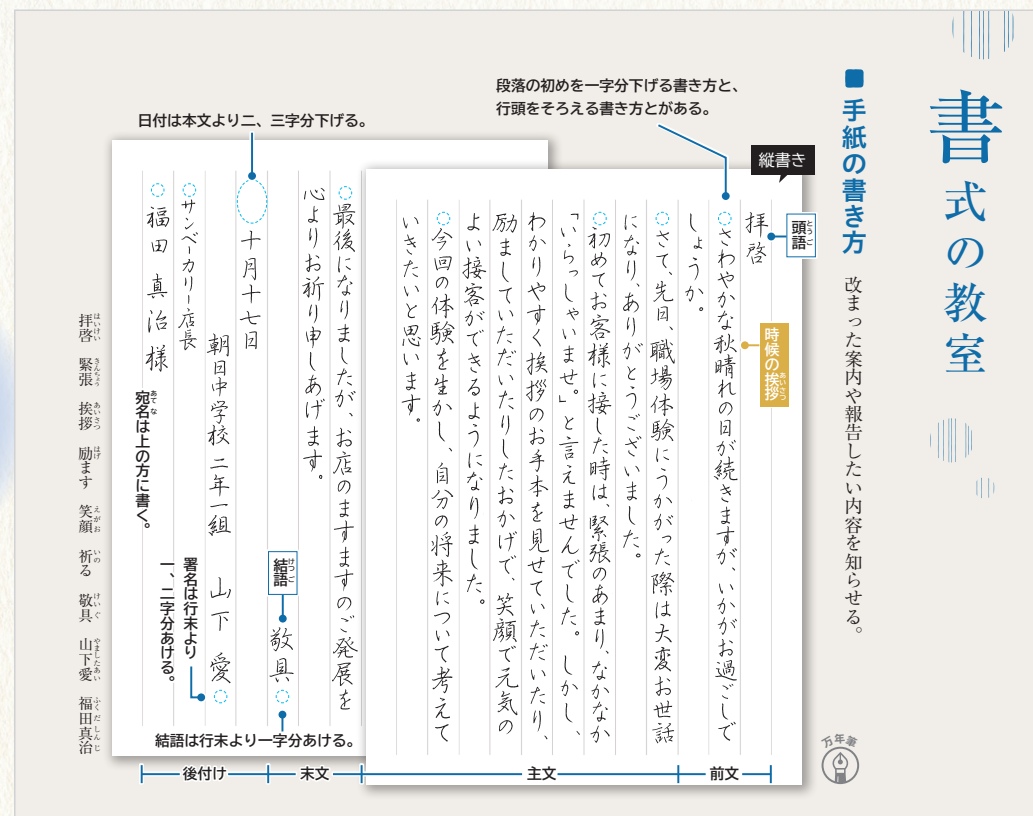
ポップ

手紙書式

社会生活で生かす書式につなげる

義務教育の最終段階として、実社会で活用できる基本的な手紙の書き方などを掲載。生涯にわたって活用できる力を育てます。

書式の教室

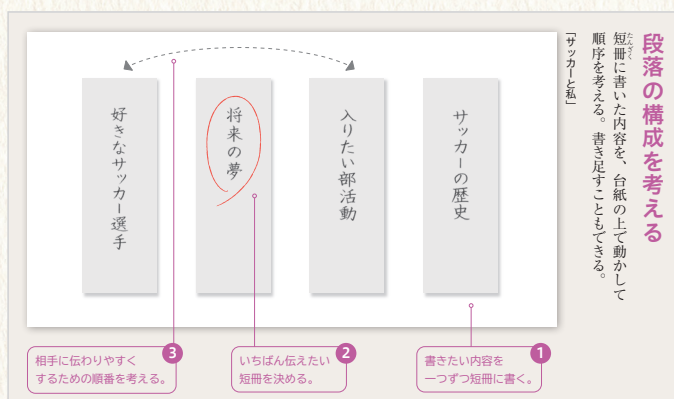


書式の教室 (p.108)

書写×思考

書きながら、考える

話し合い活動や文章をまとめる活動などで用いられる「情報を整理する方法」を紹介。手を動かして書くことで、考える力を養います。



書写で身につけた力を、学習活動で活用しよう (p.119)

普段、ノートやメモを書くときに生かしたいね。



「思考ツール」をデジタル教材でも活用

場面に応じて手書きと ICT を使い分けて、考えを整理することが可能です。



大切な言葉を選び、書く

これまでの学習や学校生活で出会った名言を選んで書き、発表し合う活動などとおして、国語学習との連携を図ります。

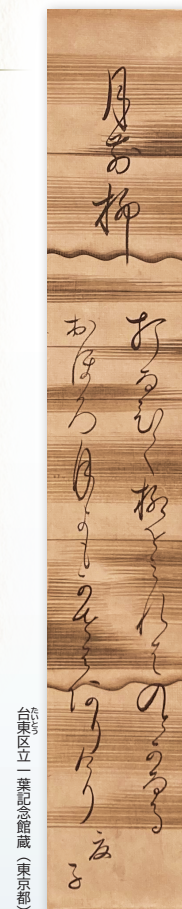


手書き文化

手書きすることの価値

国語や社会科で扱う偉人の書や手書き文字を扱うコラムです。手書きの価値や味わい深さを感じることができます。

あの人が残した文字 (p.52)



台東区立一筆記念館蔵 (東京都)

樋口一葉
ひぐちいちよう
明治時代
(一八七二—一九〇五)
東京に生まれた小説家。
代表作に『たけくらべ』
『にこりえ』がある。



「月前柳」は、1887年に開かれた歌会で、最高点をとった作品。

